



(公財)水道技術研究センター
〒112-0004 東京都文京区後楽 2-3-28
K. I. S 飯田橋ビル 7F
TEL 03-5805-0264, FAX 03-5805-0265
E-mail jwrchot@jwrc-net.or.jp
URL <https://www.jwrc-net.or.jp>

欧州水レジリエンス戦略について ～欧州委員会から欧州議会、理事会、 欧州経済社会委員会、地域委員会への報告書～

2025年6月4日、欧州連合の公式ウェブサイトにおいて「欧州水レジリエンス戦略(European Water Resilience Strategy)」と題する欧州議会等への報告書が公表されました。

以下に、その概要を紹介することとします。

なお、各機関の役割等は下表のとおりとなっています。

組織名	役割
欧州委員会	欧州連合(EU)の法案や政策を実行する機関
欧州議会	欧州連合の立法機関で欧州連合理事会と共に両院制の立法府を形成
欧州理事会	EU(欧州連合)の加盟国首脳等で構成される EU の最高政治的意思決定機関
欧州経済社会評議会	欧州連合の経済・社会政策における諮問会議体
地域委員会	欧州連合域内の地方政府の代表で構成される諮問機関

(出典)https://ec.europa.eu/commission/presscorner/detail/en/ip_25_1404

(注) ‘resilience’ は、「強靱性」、「強靱化」と訳しています。

委員会は人々、経済、環境のための水の安全保障を 強化するための戦略を開始

2025年6月4日、欧州委員会は、水循環の回復と保護、すべての人々に清潔で手頃な価格の水を確保し、欧州における持続可能で強靱性があり、スマートで競争力のある水経済の創出を目的とした欧州水強靱化戦略を採択しました。

この包括的戦略は、EUの現行水関連法の施行と30以上の行動を通じて、加盟国による水資源管理の効率化を支援します。加盟国、地域、地方自治体だけでなく、市民や企業も水資源強靱化の重要な担い手となります。

水は私たちの生存に不可欠ですが、今日ではもはや当たり前のものとして捉えることはできません。ヨーロッパは壊滅的な洪水、長期にわたる干ばつ、森林火災など、異常気象に見舞われてきました。気候変動の影響が拡大するにつれ、状況はさらに悪化するでしょう。どの国や地域も例外ではありません。これは、市民、農家、環境、そして企業に等しく影響を及ぼし、健康への影響、エネルギー、食料、飲料水供給の途絶、そして EU 全体における経済的損失の拡大を招いています。企業にとってのグローバルリスク上位 10 項目のうち 5 項目は水に関連しています。

今日、水の強靱化と持続可能な水管理は、気候シナリオに沿って EU の安全保障を強化し、EU の企業の競争力と革新性を高め、ヨーロッパを投資にとってより魅力的なものにするために、私たちの課題の中心になければなりません。これは、世界中の水技術の特許の 40% を占め、道を先導する上で有利な立場にあるヨーロッパの研究者と企業にとってのチャンスです。

ウルズラ・フォン・デア・ライエン委員長は次のように述べました。「水は生命です。水の強靱化は、国民、農家、環境、そして企業にとって重要です。欧州委員会の水強靱化戦略は、持続可能で、強靱性があり、スマートで、競争力のある水経済への道筋を示しています。私たちは、この希少な資源を守るために、今すぐ行動を起こさなければなりません。

水の強靱化に関する欧州共通のビジョンの策定

この戦略は、共通の行動の 3 つの主要目標に焦点を当てています。

まず、水源から海に至るまでの水循環を回復し、保護します。そのためには、水枠組み指令や洪水管理指令など、既存の EU 淡水資源に関する枠組みを効果的に実施することが鍵となり、水量と水質の両方に焦点を当てる必要があります。さらに、陸上における保水力の向上、水質汚染の効果的な防止、PFAS を含む飲料水中の汚染物質への対策を強化する必要があります。

第二に、この戦略は、競争力を高め、投資を誘致し、EU の水道産業を促進するために、水スマート経済を構築することを目指しています。この目標を達成するには、水効率と持続可能な水管理を改善することが不可欠です。このため、欧州委員会は本日、水消費量を削減するための指針となる原則を示す水効率に関する勧告も発表しました。この勧告は、2030 年までに EU の水効率を少なくとも 10% 改善するという目標を設定し、加盟国に対し、自国の地域的および国内状況に基づき、水効率に関する独自の目標を設定することを推奨しています。これに関連して、国別の漏水レベルは 8% から 57% まで異なるため、パイプの漏水を減らし、公的資金と民間資金、デジタルソリューションの採用を通じて水道インフラを近代化することも重要です。

最後に、この戦略は、すべての人々に清潔で手頃な価格の水と衛生設備を確保することに貢献します。これを実現するために、この戦略は、家庭や職場における節水において消費者と企業が果たす重要な役割を強調しています。そのため、この戦略は、国民および各セクターの意識向上を図るため、ベストプラクティスの共有を促進します。

地球規模では、この戦略は、国際的なパートナーシップと協力を通じて、世界規模での水強靱化の促進における EU の役割を強化します。EU は、特にグローバル・ゲートウェイを通じて、国際的なパートナーや第三国と協力し、率先して地球規模の水アジェンダを推進していきます。

社会のあらゆる主体が戦略の目的を達成するために関わる必要がある

戦略の目的を達成し、加盟国、国民、地方自治体、企業、市民社会を支援するために、欧州委員会は 5 つの実現領域で主要な行動を提案しています。

1. ガバナンスと実装
2. 投資
3. デジタル化と AI の加速
4. 研究とイノベーションの促進
5. セキュリティと準備

欧州環境機関は、水強靱化戦略を補完するものとして、節水の可能性と可能な対策に関する報告書を発表します。

次のステップ

欧州委員会は、戦略に定められた主要行動の実施を開始し、水効率に関する勧告の進捗状況を監視する予定です。

2025 年 12 月から、欧州委員会は 2 年ごとに水強靱化フォーラムを開催し、EU の利害関係者との包括的な対話を行い、戦略の実施を推進します。

さらに、委員会は 2027 年に、本戦略に含まれる行動の実施における進捗状況の中間レビューを実施する予定です。

(作成) 参与 川崎 敬生

配信先変更のご連絡等について

「JWRC水道ホットニュース」配信先の変更・追加・停止、その他ご意見、ご要望等がございましたら、会員様名、担当者様名、所属名、連絡先電話番号をご記入の上、下記までEメールにてご連絡をお願いいたします。

〒112-0004 東京都文京区後楽2-3-28 K.I.S飯田橋ビル7F (公財)水道技術研究センター ホットニュース担当

E-MAIL: jwrchot@jwrc-net.or.jp

TEL 03-5805-0264 FAX 03-5805-0265

また、ご連絡いただいた個人情報は、当センターからのお知らせの配信業務以外には一切使用いたしません。

水道ホットニュースのバックナンバーについて

水道ホットニュースのバックナンバー(第58号以降)は、下記アドレスでご覧になれます。

バックナンバー一覧 <https://www.jwrc-net.or.jp/publication-outreach/hotnews/>

水道ホットニュースの引用・転載について

水道ホットニュースの引用・転載等を希望される方は、上記ホットニュース担当までご連絡をお願いいたします。なお、個別の企業・商品・技術等の広告にはご利用いただけません。